

平戸市役所窓口でもキャッシュレスで便利に

令和6年10月から、平戸市役所窓口でキャッシュレス決済が利用できるようになりました。利用した皆さんからは「現金を持たなくても手続きできる」「便利になった」ととても好評です。

キャッシュレス対応窓口

- ▶市民課 ▶税務課 ▶生月支所 ▶田平支所 ▶大島支所
- ▶中部出張所 ▶南部出張所 ▶館浦出張所 ▶度島連絡所

キャッシュレス対象手数料

- ▶戸籍証明書 ▶住民基本台帳 ▶臨時運行許可 ▶印鑑証明書交付
- ▶諸証明書(身分証明書、独身証明書など) ▶税証明書 など

利用可能な決済手段

クレジット決済 後払い(ポストペイ)のキャッシュレス手段。カード会社が立て替えることで、その場で代金を支払うことなく、商品やサービスを受け取ることができます。



利用可能な決済手段

電子マネー決済 前払い(プリペイド)のキャッシュレス手段。主にスーパーマーケット、コンビニエンスストア、公共交通機関などで、決済端末にタッチして代金を支払うことができます。



利用可能な決済手段

コード決済 スマートフォンアプリを利用し、クレジットカードや電子マネー、銀行口座などを登録することで、バーコードや二次元コードを提示して支払うことができます。





キャッシュレスで、もっと便利に

-広がる新しい支払いのかたち-

総務課情報政策班 ☎22-9108

平戸市役所窓口でのキャッシュレス決済の使い方

STEP 1

受付で証明書を申請

STEP 2

「キャッシュレス決済で支払い」と伝える
支払いにはキャッシュレス
をお願いします。

STEP 3

二次元コード決済

電子マネー決済

STEP 4

支払完了!レシートもその場で発行

キャッシュレスってなに?

キャッシュレスとは、現金を使わずに電子的な手段で支払いを行う決済方法の総称です。

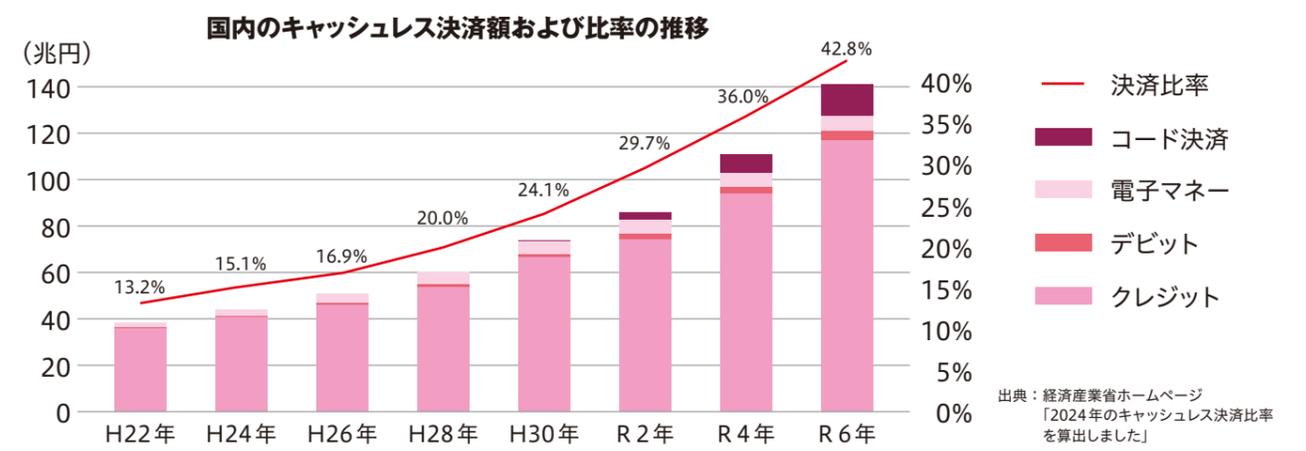
具体的には、クレジットカードやデビットカード、電子マネー、スマートフォンアプリを使用した二次元コード決済などです。

これらの方法は、現金を持ち歩く必要がなく、スマートフォンやカード一つで簡単に支払いが完了するため、会計にかかる時間の短縮や手間の削減、管理の簡素化など、生活や業務の流れをスムーズにする仕組みとなっています。

キャッシュレス決済の現状

現在、日本国内ではキャッシュレス決済の利用が着実に拡大しています。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、人々の非接触・非対面の取引への関心が高まり、多くの店舗や公共交通機関でも導入が進んでいます。

政府も令和7年までに日本全体のキャッシュレス比率を40パーセント以上に引き上げる目標を掲げており、令和6年の決済比率は42.8パーセントで目標を達成しています。



キャッシュレス決済のメリット・デメリット



メリット

- 1. 利便性向上** スマートフォン1つで支払い完了。外出時も財布不要。
- 2. 時間短縮** 財布から現金を取り出す手間がなくなるため、レジ待ち時間の短縮につながり、スムーズな買い物が可能。
- 3. 安全性** 現金紛失・盗難リスク低減、防犯対策として有効。
- 4. 記録管理** 支払履歴が自動で記録されるため、お金の管理が簡単。

デメリット

- 1. セキュリティリスク** 不正利用が心配。
- 2. 利用環境依存** 通信障害時には使用できない場合もある。
- 3. デジタル格差** 高齢者などのスマートフォンやアプリ操作に慣れていない人には使いづらい場合もある。
- 4. 店舗が限定される** すべての場所で利用できるわけではなく、まだ未対応の店舗もある。



キャッシュレス

便利そうだけど、なんだか不安・・・

困ったときのQ&A (一例)

とても便利なキャッシュレス決済を、安心・安全に使うために、皆さんの疑問にお答えします。

Q スマホの操作に自信がありません。高齢者でも使えますか？

A 操作が簡単なアプリやスマホが不要な電子マネー機能付きのカードもあり、使い方を覚えれば安心して利用できます。平戸市主催のスマートフォン教室も開催していますので、ぜひご参加ください。

Q どこで使えますか？

A スーパーマーケット、コンビニエンスストア、飲食店、ドラッグストア、ホームセンター、ガソリンスタンドなど、平戸市でも多くの店舗で利用できます。
店舗の入口やレジの周辺に、使える決済方法の表示があります。

Q セキュリティは大丈夫ですか？

A 多くのサービスでは、暗証番号や生体認証などの安全対策が施されています。万が一の紛失時も、利用停止や再発行が可能です。
身に覚えのない利用明細や高額請求があった場合はただちに発行会社へ相談しましょう。



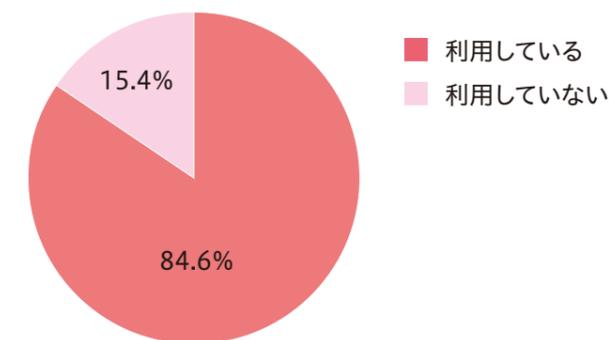
キャッシュレス決済の利用に関するアンケート結果

令和7年3月に「キャッシュレス決済の利用に関するアンケート」を平戸市公式LINEで実施したところ、40歳未満98人、40歳～59歳203人、60歳以上88人の合計389人と多くの回答がありました。アンケートの回答は、今後の政策推進の参考にいたします。ご協力ありがとうございました。

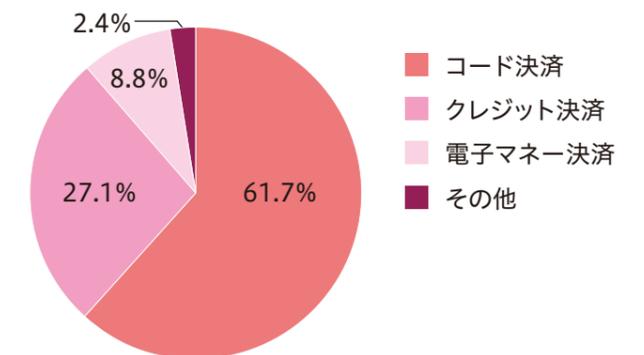
アンケートでは、キャッシュレス決済に対する認知度・利用意向は年代で差が見られました。特に若年層では二次元コード決済や電子マネーの利用経験が多く、利便性を理由に肯定的な意見が目立ちました。

一方、高齢層では「使い方が不明」「現金の方が安心」など不安や抵抗感が残っており、非利用率が高い傾向があることが分かりました。

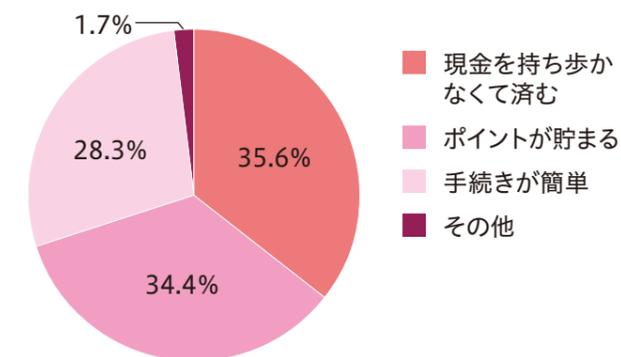
キャッシュレス決済の利用



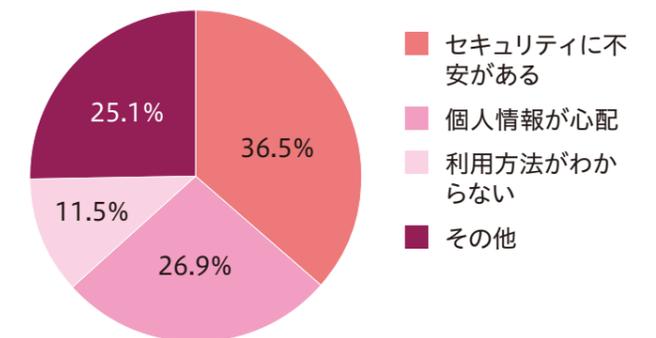
主に利用している支払い手段



キャッシュレス決済を利用する理由



キャッシュレス決済を利用したくない理由



アンケートでの主な意見

ポジティブな意見

利便性 「現金を持ち歩かなくていい」「ポイントが貯まる」など、便利さ・お得感を評価する声がありました。
キャッシュレス導入の促進 「もっと広めてほしい」「対応店舗を増やしてほしい」と前向きな姿勢が見られました。

ネガティブな意見

高齢者層の不安 「難しくて使いこなせない」「現金しか信用できない」「スマホが苦手」など
利用環境の課題 「地方では使える場所が少ない」「ネット環境が不安定なところでは不便」など
セキュリティ面の不安 「情報漏えいが怖い」「詐欺の被害が心配」など